

12. Fair Societies
13. Living Fairly in the World
14. The Organization of Hope
15. Review Test
16.フィードバック

資料は適宜授業内で配布する

【履修要件】

最初の授業で公衆衛生学とは何かを簡単に説明する。その後、授業中で必要な知識は英語教科書を読みながら、説明していく。
まずはスタート時点では公衆衛生の知識は必要ではない。

【成績評価の方法・観点】

5回以上の欠席は評価対象にはなりません。
平常点評価・試験・レポートで評価をします。
・積極的な参加を希望します。
・出席と積極的な意見を求めます(50)
・授業内で配布した資料のサマリー等は提出していただきます。(30)
提出期間内に提出できなかった場合は必ずその理由を明確にし、メールをしていただくか、次の授業後に連絡をしてください。
・グループで討論をする(20)

【教科書】

Michael Marmot 『The Health Gap :The challenge of an unequal world』(Bloomsbury Publishing)
ISBN:978-1-4088-5797-7

【参考書等】

(参考書)
授業中に紹介する

【授業外学修(予習・復習)等】

終わったセクションの復習を必ず行ってください。常に関心のある論文は日ごろから集めて読むようにしてください。

積極的な授業参加を期待します。何かわからない部分がありましたら、必ず質問してください。授業中に提出したもので、自分が復習して理解しなおしたときはもう一度提出して下さって結構です。

【その他(オフィスアワー等)】

質問、また欠席の理由等はメールでお願い致します。